令和7年度 墨坂中学校 グランドデザイン

校訓 強く 賢く 共育ち

立て心よ 行け私よ

学校教育目標

～自律に向け、心を立て行動をおこすことができる生徒～

◇主体的に学習に取り組み、粘り「強く」追究できる生徒

◇心も体もたくましく、「賢く」誠実に生活できる生徒

◇自分を厳しくみつめ、他を思いやり、「共育ち」できる生徒

「立て心よ」　唐沢史比古

眼ざしは 空　紺碧のかなた

歩みは 大地　立春の路

眼ざしは 海　群青のかなた

船出は 友と　立春の風

立て 心よ

行け 私よ

遥か遠い行く手めざして

今

歌声は 凛　万葉の山河

響きは 友と　立春の歌

立て 心よ

行け あなたよ

遥か遠い行く手めざして

立て 心よ

立て 心よ

めざす生徒の姿

「考えて、やりとげよう！」

【問題解決力】

自分から問いや願いを持ち、その解決や実現に向けて、友と考えを交流し合い、粘り強く学習に取り組んでいく力

【具体的方策】
授：研究テーマ「主体的に追究する、自律した生徒の姿を引き出す教育の創造～教科等横断的な視点に立った問題解決力・他者関係力・自己更新力の育成～」
授：墨中授業の３「ある」
　１問いや願いがある授業→問いや願いがもてる導入
　２友との対話がある授業→対話場面の設定
　３振り返りがある授業　→振り返りの記入
授・家：個々の探究的な学びにつながる協働的な体験学習（クラス総合等）の充実
授：「Google Classroom」の利活用・反転学習の実施
シ：授業評価（生徒・教員）を年２回実施（7､12 月）
シ：学習相談「ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾀｲﾑ」（テスト前３日）
　夏休み自主学習「ｽﾍﾟｼｬﾙｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾀｲﾑ（SAT）」の充実
シ：毎月の４グループ授業改善研究
シ：小中連携　５校学力向上委員会
生・授：須坂市ＥＳＤの推進
生：ディスカッションの場の設定・〇日前集会・墨坂祭
シ：学習支援ボランティアの拡充

【評価指標】（学校評価アンケート：11 月）
＊「授業の内容が分かる」（生徒）90%
＊「質問をし、意見を述べようと努力している」（生徒）90%
＊「先生は授業改善・学力向上に努めている」（保護者）80%
＊「授業が分かりやすく、楽しく学べている」（保護者）75%
＊全国学調　正答率全国比-３%以内
＊市学力調査…前学年時の正答率を上回る。

墨坂中として育成する
教科等横断的な視点に立った資質・能力

【問題解決力】
【他者関係力】
【自己更新力】

【具体的方策】
授：３「ある」の③振り返りがある授業（振り返りｶｰﾄﾞ記入）
　観点のある振り返り
授：数学科少人数学習の実施（習熟度別に最適化された学習）
家・授：自律的な家庭学習への支援（家庭学習＋30 分）
家：ミライシートでの自主学習
学・シ：立心ノートの利活用（プランニングタイム）
生：無言膝付き４回がけ清掃・歌声交歓会・墨坂ギネス・墨坂祭・ICT 推進局
授：２学年　立志式　合唱【立て心よ】　３学年親善音楽会
授：キャリアパスポートへの取組
授・生：生徒会と連携した人権同和教育月間（年２回）
シ：学びの場の保障（LD 等通級指導教室（まなびの教室）・学習室・SC・SSW・ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ会議）

「伝え合い、わかり合おう！」

【他者関係力】

友の意見や考え、行動を尊重し、参考にしながら、自分の考えや行動を見つめ直し、友との関係を深めていく力

【具体的方策】
授：３「ある」の②対話がある授業
学：ＳＳＴ・エンカウンターの実施、年２回のＱＵ活用
シ・学：「あゆみ」の利活用・教育相談の充実
シ：３年２人担任制、１・２年ローテ担任制
生：ＶＳ活動・挨拶・墨坂祭・市内生徒会サミット
生：挨拶「３ｍ先　自分から　誰にでも　挨拶を」
生：ｽﾛｰｶﾞﾝ「Evolve～一人一人が輝き新しい可能性へ～」

【評価指標】（学校評価アンケート：11 月）
＊学校には相談できる友だちがいる。（生徒）90%
＊進んで挨拶することを心がけている。（生徒）95%
＊生徒会や学級の活動などは、協力して行われている。（生徒）95%
＊互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。（保護者）90%
＊生徒はきちんと挨拶することができる。（保護者）80%

授：授業
家：家庭学習
シ：システム・仕組み
生：生徒会
学：学級

「よりよい自分を創り、自らを好きになろう！」

【自己更新力】

自分を振り返り、補強・更新・挑戦しながら、よりよい自分を創り認めていく力

【評価指標】（学校評価アンケート：11 月）
＊学校に来るのが楽しい。（生徒）90%
＊宿題以外に予習復習など自分で考えた学習をしている。（生徒）75%
＊「力を込めて４回がけ」を意識して清掃に取組んでいる。（生徒）80%
＊２人・ローテ担任制はよい（有効）と思う。（生徒）90%、（保護者）90%
＊学校に誇りを持ち、喜んで通学している。（保護者）85%
＊復習など家庭学習の習慣ができている。（保護者）70%